



製造業の可能性を 切り拓く

eBook

オペレーショナルエクセレンスを
実現する革新的な設備資産管理

はじめに

今日の製造業は、老朽化するインフラ施設、サイロ化したデータ、地政学的リスクの高まり、経済政策の変化による運転コストの上昇など、かつてないプレッシャーに直面しています。特に大規模で複雑な組織では、競争力を維持するために、複雑化する業務を効率的に管理することが不可欠です。サプライチェーンの混乱、売上機会の損失、顧客関係の悪化といった事業リスクにも適切に対処しなければなりません。こうした課題を乗り越えるうえで、デジタル成熟度をいち早く高めた企業ほど、競争優位を確立しやすくなっています。

Octaveのソリューションは、まさにその実現を支援します。設備資産のパフォーマンスを最適化し、ワークフローを効率化することで、測定可能な事業成果の創出を支援します。

本eBookでは、製造業の企業がビジネス要件に応えるためにデジタル成熟度を高め、成果を上げた4つの注目すべき成功事例を紹介します。

目次

1	信頼性の向上：設備資産管理を刷新	04
2	混乱から統制へ：運転業務の集中化とデジタル化	05
3	保全の分断を解消：新たな効率化の実現	06
4	サイロ化の解消：分断から統合へ	07
5	結論	08

信頼性の向上：パワースポーツ 製造における設備資産管理を刷新

企業概要

自動車および関連機器の製造で世界を牽引する同社は、旧式の保全システムが原因で、運転業務上の課題が増大していました。ベストプラクティスに沿って業務を進めていたにもかかわらず、生産性を阻害し、コストを押し上げる非効率性に悩まされていました。

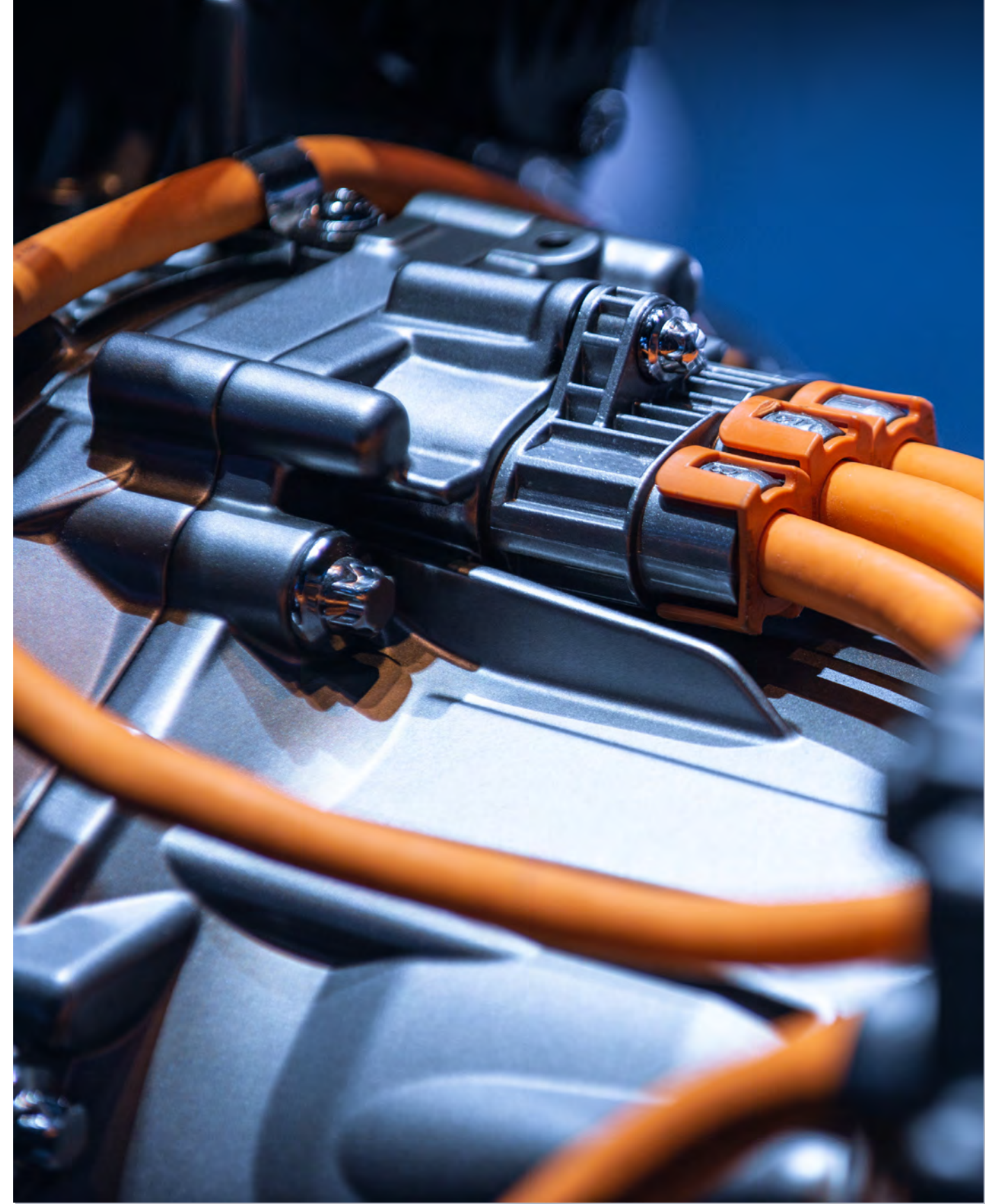
課題

同社が使用していた従来型の設備保全管理システム（CMMS）は、保全業務の可視性と予測可能性に欠けていました。その結果、設備の信頼性が低下し、過剰な時間外労働やダウンタイムの増加を招いていました。保全および設備資産管理の状況を十分に可視化や予測できないことは、高コストと重大なリスクにつながり、作業割り当ての繰り越しを防ぐために過剰な時間外労働や不要な現場対応が求められていました。さらに、事後対応型の保全手法は、ダウンタイムの増加や設備の早期摩耗と劣化を招いていました。

解決策

最終的に同社が解決策として選んだのは、資産のライフサイクル延長と生産性向上を目的に設計された、業界をリードする資産管理ソリューション Octave Attune EAM（旧HxGN EAM）でした。同社はOctaveと提携し、包括的な資産管理ツールを導入することで、保全戦略を事後対応型から予防型へと転換することができました。高度なスケジュール管理、在庫管理、予知保全機能を統合したことで、Octaveはダウンタイムの削減、資産ライフサイクルの最適化、作業指示書の精度向上に貢献しました。5年間で2,800万ドルの削減効果が見込まれたことは、このソリューションがもたらす大きな変革効果を裏付けています。

Attune EAMの導入によって、このパワースポーツメーカーはオペレーショナルエクセレンスを確立し、設備ライフサイクルの延長、コスト削減、そしてグローバル市場での競争力向上を実現しました。



混乱から統制へ：スマート製造 企業が設備資産管理を変革した 方法

企業概要

スマート家電製品の設計・製造・販売を行う同社は、急速な成長と革新的な技術を背景に、設備稼働率と運転精度が極めて重要となる複雑な生産環境を運営し、市場のリーダーとしての地位を確立しています。

課題

事業の拡大に伴い、同社が管理する設備資産の数も急速に増加しました。その結果、設備をライフサイクル全体で追跡・管理・最適化する能力に課題があることが明らかになりました。システム間の連携が不十分だったため、履歴データの追跡が難しくなり、設備資産に関するコンプライアンス要件の遵守やコストの適切な管理も次第に困難になっていきました。

解決策

同社は、資産環境をライフサイクル全体で管理する体制を確立するため、Attune EAMを導入しました。このソリューションは、設備資産の取得から廃棄までのプロセスをデジタル化・標準化する集中型のインテリジェントなプラットフォームを提供します。Attune EAMにより、同社はワークフローを効率化し、設備資産の稼働率を向上させ、運転業務のリスクを低減するとともに、設備資産の履歴やパフォーマンスの推移を詳細に把握できるようになりました。本プロジェクトを成功に導いたのは、Octaveの豊富な業界経験、迅速なサポート、そして実績ある導入手法です。パイロット導入から全社展開に至るまで、同社はOctaveへの信頼を深めていきました。

Octaveとの提携を通じて、このスマート製造企業は複雑化する設備資産管理を競争優位性へと転換し、可視性と俊敏性を高め、長期的な価値を創出する運転体制を確立しました。



保全の分断を解消：製薬業界の リーダー企業がAttune EAMで業務 を統合

企業概要

ヘルスケア分野のイノベーションを世界的に牽引するこの製薬・ライフサイエンス企業は、数十カ所に及ぶ研究開発施設と製造拠点を運営しています。長年にわたり業界の発展に貢献し、毎年数百万人もの命を救う治療法やヘルスケアソリューションを提供しています。

課題

グローバルでの事業規模が拡大するにつれ、同社ではサイロ化した保全システムと非効率な設備資産管理プロセスの弊害が顕在化していました。保全業務全体にわたるシステム間の連携と可視性が不足していたため、業務のあらゆる場面で停滞が頻発していました。

解決策

世界各国の拠点で複数回のデモを実施し、他社製品とのベンチマーク比較や優れたビジネスケースを含む厳格な評価プロセスを経て、同社は保全業務の統合・刷新に向けてAttune EAMを採用しました。Octaveの担当部門は、入念な準備と顧客ニーズへの深い理解において他社を大きく上回る対応力を示し、従来使用していた7つのシステムを置き換えました。Attune EAMの導入により、作業指示書の処理時間は半減し、コンプライアンス対応が簡素化されました。2025年初頭には世界最大級の製薬施設から導入を開始し、すべての拠点でリアルタイムの可視化を実現しました。

Attune EAMによって、この世界的な製薬企業はデータを知見へと変換し、業務効率、コンプライアンス対応の信頼性、そしてグローバルな事業拡張性を新たなレベルへと引き上げ、人々の健康向上という使命をさらに前進させています。



サイロ化の解消：世界的なガラスメーカーがAttune EAMで業務を統合

企業概要

世界規模で事業を展開するこのガラスメーカーは、5つの工場を運営し、産業用から消費者向けまで幅広い市場に高性能ガラス製品を提供しています。職人技と革新の伝統を受け継いできた同社は、業務の近代化と統合を求めるプレッシャーの高まりに直面していました。

課題

同社の5つの工場では、それぞれ独自の保全システムとプロセスを採用していたため、保全作業の標準化や熟練工の適切な配置、運転業務の知見共有が困難でした。こうした統一的なアプローチの欠如により、保全品質が低下し、拠点間で技術者を柔軟に移動させることも難しく、予期せぬ設備故障やコスト増大のリスクにもさらされていました。

解決策

7社のベンダーを比較評価した結果、同社は先進的なアーキテクチャ、優れた柔軟性、そして長期的な資産パフォーマンス目標との高い整合性を理由にAttune EAMを選択しました。Octaveの協調的なアプローチは、各拠点に散らばった従業員間で信頼関係を築きながら、Attune EAMが拠点ごとのニーズを尊重しつつ、保全プロセスを統合できることを実証しました。現在、同社はAttune EAMを活用して保全品質を向上させ、故障件数を低減し、コスト管理を強化しながら、データ駆動型の卓越した保全体制の構築に向けて取り組んでいます。

Attune EAMの導入により、この大手ガラスメーカーは保全業務の分断を解消し、一体型へと転換し、標準化され、回復力があり、知見に裏打ちされた次世代の保全戦略基盤を構築しました。



結論

Octaveは、拡張性・柔軟性・最先端のソリューションを提供することで、製造業が変化する市場のニーズにシームレスに適応できるよう支援します。分断を解消し、可視性を高め、先を見据えた意思決定を促進することで、効率・歩留まり・持続可能性を重視したオペレーショナルエクセレンスの実現を後押しします。確かな実績と卓越性への強いこだわり、そして将来の課題を見据えたビジョンを持つOctaveは、単なるテクノロジープロバイダーではありません。製造業の成功を支える信頼できるパートナーです。

よりスマートで強靱かつ効率的な未来へ向けて、次の一步を踏む出す準備は整っていますか。

今すぐ始めましょう



Octaveは、エンタープライズソフトウェア分野のリーダーとして、データを意思決定につながる行動へと変え、インテリジェンスを競争優位性へと導きます。設計・建設から運転、そして人、施設、資産の保全に至るまで、あらゆる規模・領域の複雑な課題を解決し、シンプルにします。長年にわたりお客様と協力し、パフォーマンス向上、効率化の促進、成果の最大化を支援してきました。工場の現場から都市全体に至るまで、当社のソリューションは、導入初日からスケールし、可能性を最大限に引き出します。

©2026 Octave Intelligence plc and/or affiliates. All rights reserved.

